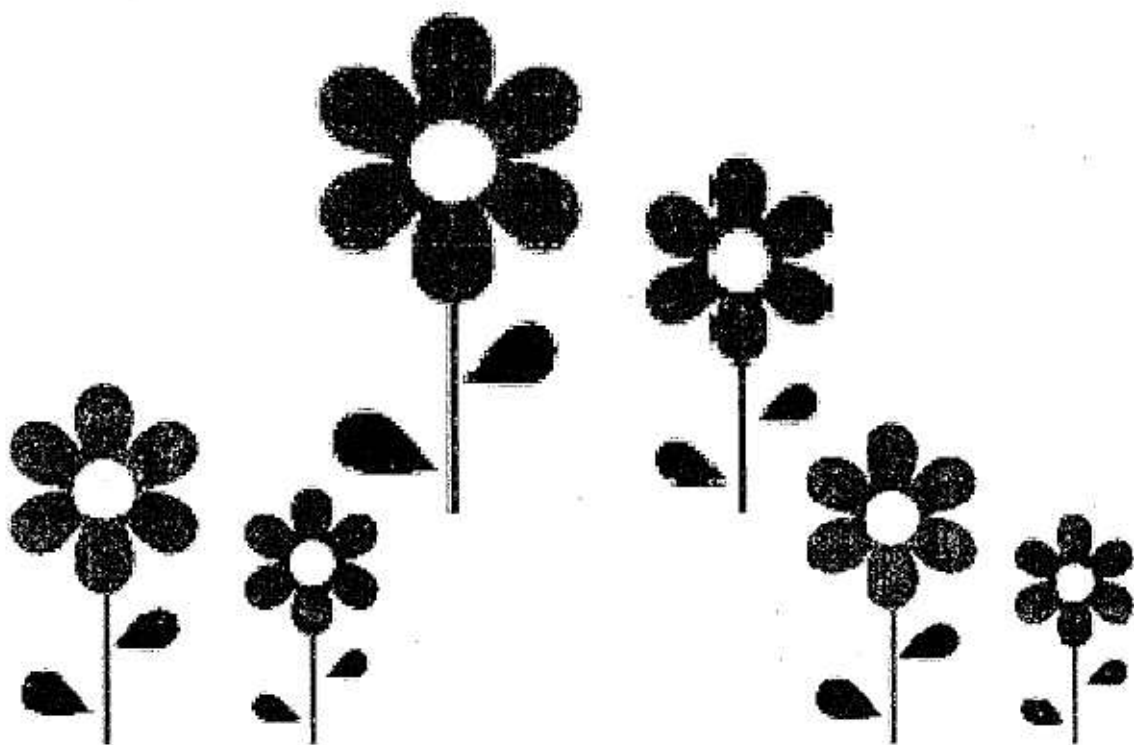


平成28年

総 会



日時 平成28年4月25日(月) 午前10時

場所 サンテパークたはら

なのはなスポーツクラブ

平成28年 総 会 次 第

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 議 事（議長：会長）
 - (1) 平成27年度の事業報告について
 - (2) 平成27年度会計決算報告について
 - (3) 規約等の変更について
 - (4) 平成28年度事業計画(案)について
 - (5) 平成28年度予算(案)について
 - (6) トト助成金について
- 4 連絡・依頼
- 5 閉会のことば

平成27年度なのはなスポーツクラブ事業報告

事業名	期日	会場	内容
スポーツ教室	通年	田原市 総合体育館他	<ul style="list-style-type: none"> ・卓球教室:田原市総合体育館 ・バドミントン教室:田原市総合体育館 ・ヨガ教室:田原市総合体育館・渥美文化会館 ・エアロ教室:田原市総合体育館 ・スポーツ吹き矢教室:田原市総合体育館 ・護身空手教室:田原市総合体育館 赤羽根中学校武道場 ・たのしい空手教室:田原市総合体育館 渥美運動公園 ・はじめての空手教室:福江中学校 ・はじめての硬式空手教室:渥美運動公園 東部中学校 ・子連れヨガ:田原市総合体育館 ・男のヨガ:泉市民館 ・ストレッチ教室:田原市総合体育館 ・バドミントン教室(中学生):市内 ・ソフトテニス教室:中央公園、総合体育館
運営委員会・総会	4月13日	田原市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度事業報告・決算について ・平成27年度事業計画・予算について
PRイベント	4月21日	田原市総合体育館	体験型イベント 参加者 45名
運営委員会	6月15日	田原市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度事業計画・予算について ・なのはなスポーツクラブ運営について
運営委員会	8月24日	田原市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・なのはなスポーツクラブ運営について ・PRイベント及び交流会について ・トト助成について
交流会	9月14日		日帰り旅行 京都 参加者 34名
PRイベント	10月20日	田原市総合体育館	体験型イベント 参加者 38名
運営委員会	12月14日	田原市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業計画案について ・平成28年度予算案について 1,2ともトト助成案について確認及び審査内容報告
運営委員会	2月15日	田原市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度中間事業報告について ・平成27年度中間決算について ・平成28年度事業計画案について ・平成28年度予算案について ・総会について
運営委員会	4月19日	総合体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度事業報告について ・平成27年度決算について ・平成28年度事業計画案について ・平成28年度予算案について

その他、SCネットワーク及び県広域スポーツセンター事業に参加
毎月1回以上の福祉活動(高齢者の介護予防教室)を実施

平成27年度なのはなスポーツクラブ決算書

歳入	歳出	繰越
5427351	4787201	640150

収入

区分	助成事業	期間外会費	運営費	
助成金	1536000			
会費及び参加会費	68400	13200	54400	卓球
	113400	26100	93000	吹き矢
	78600	24600	68800	バド
	61800	17100	53900	ソフトテニス
	269600	52000	80400	ヨガ
	416800	90400	126800	エアロ
	35200	8000	10800	たのしい空手
	145600	36800	45600	護身
	141600	20800	40600	親子ヨガ
	85600	12000	24400	親子ヨガ2
	55200	14400	17400	初めて空手
	119200	24000	35800	ヨガ2
	135200	21600	39200	ストレッチ
	58400	30400	22200	初めての硬式空手
	24600	5400	20000	男のヨガ
			4800	中学バドミントン
		14700	バドミントン体験	
小計	1809200	396800	752800	合計2,958,800円
前年度繰入金			132500	
クラブ繰入金	756000			h26助成金精算分
	-626000			助成金未入金分
雑入			200880	吹き矢用具他
	180000			クラブ繰入金
			289000	懇親旅行会費
利息	126		45	
合計	3655326	396800	1375225	

支出

区分	助成事業	期間外事	運営費	備考
項目	金額		備考	備考
講師謝礼等			64000	運営委員会 謝礼2,000円×32人
	505000	105000		ヨガ
	405000	80000		エアロ
	43000	7000		スポーツ吹き矢
	35200	8000		たのしい空手
	145600	36800		護身空手
	135200	21600		ストレッチ
	415000	90000		子連れヨガ
	55200	14400		初めての空手
	58400	30400		はじめての硬式空手
	20000			イベント
82400	22800		ソフトテニス	
			24900	クラブマネジャー謝礼
旅費	3740		7360	SCネットワーク会議等
スポーツ用具費	224690		109100	・スポーツ吹き矢教室用
	144000			卓球用
	282906			・バドミントン一般教室用
	29160			・バドミントン中学生用
	24600			・護身空手教室用
	21600			はじめての硬式空手
	65310			ソフトテニス教室用
	35000			初めての空手
	25423			・たのしい空手
	79800			ゲートボール用
印刷製本費	768096			情報誌・リーフレット

雑役務費	43092		11556	振込手数料等
			10323	通信費
その他経費等			10000	SCネットワークあいち 会費 10,000円
			5400	助成金書類検査料
			6000	社団協会費他
			10000	福祉活動費
			1543	インターネットプロバイダ料
			180000	事業負担金
				吹き矢個人購入負担分
			272500	懇親旅行費
			7102	その他雑費
		4000	保険料	
合計	3647417	416000	723784	

上記の会計決算を精査したところ、誤りのないことを認めます。

平成28年4月19日

なのはなスポーツクラブ
なのはなスポーツクラブ

監事
監事

鈴木一志
河合信一

事業効果調査票(指標取得シート)

1. 基礎データ

— 以下の赤枠内に、貴事業に関する内容をご記入又はご選択ください。

助成事業細目名	総合型地域スポーツクラブ自立支援	助成金額	1,821,000千円
事業名	総合型地域スポーツクラブ自立支援事業		
団体名	田原市		
クラブ名	なのはなスポーツクラブ		
担当者	伊東成子		
連絡先	電話番号	090-2929-5772	
	メールアドレス	ito-shigeko@city.tahara.aichi.jp	

2. 事業効果

— 以下の赤枠内に、「調査項目」に合致する貴事業の数値を、「記入説明」欄を参照して記入してください。
 (「備考」欄は、必要に応じて記入してください。)

- ①アウトプット指標 ※「指標値」欄は計算式を用いて、自動計算されるよう設定しています。変更しないようご注意ください。
 ※対象は助成事業についてです。貴団体が行った当該助成事業について、報告してください。

順位	調査項目	記入説明	H26年度	H27年度	指標値	備考
1	プログラム(教室等)の延べ開催数	H27年度開催したプログラム(教室等)の延べ開催数をご記入ください。(単位:回) ※同一の教室であっても10回開催した場合は、「10回」とカウントしてください。 ※定期的に開催したプログラム(教室等)だけでなく、不定期に実施したものを含みます。		771	771	
2	広報活動数(チラシ・月報等作成枚数)	H27年度実施した広報誌(チラシ・月報等)の作成枚数をご記入ください。 ※1枚もののチラシ、複数ページの冊子等も1枚とカウントしてください。		42,000	42,000	
3	指導者の延べ謝金支払人数	H27年度の定期的な活動(教室等)実施にあたって、謝金を支払った延べ指導者数をご記入ください。 ※同一の指導者の方が、5回の定期的な活動(教室等)実施に協力し、謝金を支払った場合は、「5人」とカウントしてください。(計算式:「1回の定期的な活動(教室等)実施にあたり謝金を支払った指導者数」×「定期的な活動(教室等)開催数」)		401	401	
4	クラブマネジャーの勤務・活動日数 ※クラブマネジャー設置(支援)事業(被災地支援を含む。)を受けている団体のみ、ご記入ください。	H27年度雇用したクラブマネジャーの勤務・活動日数をご記入ください。(単位:日) ※同一の日にマネジャーが2名勤務・活動している場合は、「1日」とカウントしてください。				

②アウトカム指標 ※「指標値」欄は計算式を用いて、自動計算されるよう設定しています。変更しないようご注意ください。

※対象は助成事業のみではなく、貴団体が行った活動全体に関する指標値を報告してください。

項目番号	調査項目	記入説明	H26年度	H27年度	指標値	備考
1	自己財源比率の増加	H26年度、H27年度の「団体の全収入のうち、補助金及び補助金以外の財源が占める比率」をご記入ください。(単位:%)	56%	66%	117.9%	
2	延べ参加者数の増加	H26年度、H27年度の定期的な活動(教室等)の延べ参加者数をご記入ください。(単位:人)	8035	10995	136.8%	
3	各世代(0～19歳)の参加者数の増加	H26年度、H27年度の定期的な活動(教室等)に参加した、0～19歳の参加者数をご記入ください。(単位:人) ※延べ人数ではありません。同一の参加者が、複数回参加している場合でも、「1名」とカウントしてください。	53	59	111.3%	
4	各世代(20～39歳)の参加者数の増加	H26年度、H27年度の定期的な活動(教室等)に参加した、20～39歳の参加者数をご記入ください。(単位:人) ※延べ人数ではありません。同一の参加者が、複数回参加している場合でも、「1名」とカウントしてください。	118	114	96.6%	
5	各世代(40～59歳)の参加者数の増加	H26年度、H27年度の定期的な活動(教室等)に参加した、40～59歳の参加者数をご記入ください。(単位:人) ※延べ人数ではありません。同一の参加者が、複数回参加している場合でも、「1名」とカウントしてください。	57	90	157.9%	
6	各世代(60歳～)の参加者数の増加	H26年度、H27年度の定期的な活動(教室等)に参加した、60歳以上の参加者数をご記入ください。(単位:人) ※延べ人数ではありません。同一の参加者が、複数回参加している場合でも、「1名」とカウントしてください。	128	171	133.6%	
7	参加者満足度の向上	H26年度、H27年度の参加者満足度をご記入ください。(単位は任意(点、%)等) ※参加者へのアンケート調査を実施している場合のみ、ご記入ください。アンケート調査を実施していない場合は、空欄で構いません。	82	99	120.7%	
8	プログラム(教室等)の延べ開催数の増加	H26年度、H27年度開催したプログラム(教室等)の延べ開催数をご記入ください。(単位:回) ※同一の教室であっても10回開催した場合は、「10回」とカウントしてください。 ※定期的に開催したプログラム(教室等)だけでなく、不定期に実施したものを含みます。	645	821	127.3%	
9	プログラム(教室等)種目数の増加	H26年度、H27年度のプログラム(教室等)にて提供した種目数をご記入ください。(単位:種目) ※「大人向けサッカー」と「子ども向けサッカー」は、同じサッカーであるため1種目と数えます。 ※定期的に開催したプログラム(教室等)だけでなく、不定期に実施したものを含みます。	9	8	88.9%	
10	発表会等イベント(参加者家族や関係者を招待しうるもの)開催数の増加	H26年度、H27年度において、参加者家族や関係者を招待しうる発表会等イベントの開催数をご記入ください。(単位:回)	1	2	200.0%	
11	地域連携先(行政機関、民間企業、教育機関)件数の増加	H26年度、H27年度、定期的な活動(教室等)開催にあたって連携した地域団体(行政機関、民間企業、教育機関)数をご記入ください。(単位:団体)	2	2	100.0%	
12	運営スタッフ数の増加	H26年度、H27年度の運営スタッフ(クラブマネージャー・指導者・役員・事務員等)数をご記入ください。(単位:人) ※同一のスタッフが、活動(教室等)実施に複数回協力した場合でも、「1人」とカウントしてください。	26	23	88.5%	

③その他の指標 ※「指標値」欄は計算式を用いて、自動計算されるよう設定しています。変更しないようご注意ください。

項目番号	調査項目	記入説明	H26年度	H27年度	指標値	備考
1	ロゴマーク表示の有無	施設設備への看板、印刷物等に、ロゴマークを表示している場合は「有」、表示していない場合は「無」を選択ください。「無」の場合には備考欄に理由をご記入ください。		有	1	
2	事業公表の有無	HPや広報誌等で助成事業の会員等募集、実施状況、実施結果、並びに助成金の使途に関する情報を公表している場合は「有」、公表していない場合は「無」を選択ください。「無」の場合には備考欄に理由をご記入ください。		有	1	
3	目標達成度	申請当初設定した目標数のうち、達成した目標数の割合をご記入ください。(単位:%) 例)以下3つの目標を申請当初設定し、うち2つの目標のみ達成 ①参加者数:100名以上、②運営スタッフ5名新規雇用、③プログラム5件新規開催 =67%			100%	100%

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございます。

なのはなスポーツクラブ規約

第1章 総則

(名称)

第1条 本クラブは、総合型地域スポーツクラブ なのはなスポーツクラブ（以下「クラブ」と称する。）

(事務所)

第2条 クラブの事務所は田原文化会館に置く。

(目的)

第3条 クラブは、子どもから高齢者まで広い世代に対しスポーツ(運動)を普及させるため気軽にスポーツに親しむことのできる環境を作ることを目指し、スポーツを通じて得られる連帯感や、コミュニケーションにより、人と人との絆づくりを強めていくことを目的とする。

(活動)

第4条 クラブは、前条の目的を達成するために次の活動を行う。

- (1) 各種スポーツ教室
- (2) レクリエーション活動
- (3) スポーツイベント活動
- (4) 地域スポーツ情報発信事業
- (5) その他、クラブの目的に必要な諸活動

第2章 会員

(会員の資格)

第5条 クラブの会員となるためには、次の要件を備えていなければならない。

- (1) クラブの目的に賛同する者
- (2) クラブの定める諸規定を遵守する者

(入会手続き)

第6条 クラブに入会を希望するものは、会長が別に定める入会申込書により申し込むこととし、別表に定める会費を納入しなければならない。

(会員の資格の喪失)

第7条 会員が次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。

- (1) 本人から退会の申出があったとき。
- (2) 正当な理由なく会費を滞納し、催告を受けてもそれに応じず納入しないとき。
- (3) 本人が死亡したとき。

(4) 除名されたとき。

(除名)

第8条 会員が次の各号に該当する場合は、運営委員会の議決を経て除名することができる。

- (1) 法令またはクラブ規約等に違反したとき。
- (2) クラブの名誉を傷つけ、またはクラブの目的に反する行為をしたとき。

(退会)

第9条 会員は、退会しようとする時は、会長に退会届を提出して任意に退会することができる。

(抛出金品の不返還)

第10条 既に納入した入会金、会費及びその他の抛出金品は、これを返還しない。

第3章 役員

(種類及び定数)

第11条 クラブに、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長・理事長 各1名
- (3) 理事 10名以内
- (4) 運営委員 必要とされる人数
- (5) 事務局長・アシスタントマネジャー 各1名
- (6) 監事 2名

(選任及び任期)

第12条 役員は、総会において選任し承認する。

- 2 役員は、任期は、2年とする。但し再任は妨げない。
- 3 役員は、辞任または任期満了後においても、後任者が就任するまではその職務を行わなければならない。

(役員補欠)

第13条 役員に欠員が生じた場合は、総会において選任する。

- 2 補欠により選任された役員は、前任者の残任期間とする。

(役員職務)

第14条 役員職務は次のとおりとする。

- (1) 会長は、クラブを代表しクラブを統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。
- (3) 理事は、クラブの運営内容の重要事項を検討する。

- (4) 運営委員は、クラブの運営内容等の検討を行う。
- (5) 監事は、会計を監査する。
- (6) 事務局長は、クラブマネージャーとして日常活動を統括し、本クラブの事務全般を行う。アシスタントマネージャーはクラブマネージャーを補佐し、会計を担当する。

(役員解任)

第15条 役員に、職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があったとき、又は心身の故障のため職務の執行に堪えないと認められるときは、総会の議決により、その役員を解任することができる。この場合、その役員に対し、議決をする前に弁明の機会を与えなければならない。

第4章 総会

(種別)

第16条 クラブの総会は、通常総会及び臨時総会の2種とする。

(総会の構成)

第17条 総会は役員及び各種目の代表者をもって構成する。

(権能)

第18条 総会は、以下の事項について議決する。

- (1) 規約の変更
- (2) 事業計画及び収支予算
- (3) 事業報告及び収支決算
- (4) 役員を選任又は解任、職務及び報酬
- (5) 会員の除名
- (6) 入会金及び会費の額
- (7) その他運営に関する重要事項等

(開催)

第19条 通常総会は、毎年1回開催する。

2 臨時総会は、次に掲げる事由により開催する。

- (1) 会長が必要と認めたとき。
- (2) 会員総数の5分の1以上から、会議の目的たる項目を記載した書面により召集の請求があったとき。

(招集)

第20条 総会は、会長が召集する。

2 会長は前条第2項第2号の規定による請求があったときは、その日から30日以内に臨時総

会を招集しなければならない。

- 3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面により5日前までに会員に通知しなければならない。

(議長)

第21条 総会の議長は、会長がこれにあたる。

(定足数)

第22条 総会は構成員3分の2以上の出席がなければ開会することができない。

(議決)

第23条 総会における議決事項は、第20条第3項の規定によりあらかじめ通知された事項とする。

- 2 総会の議事は、この規約に定めるもののほか、総会に出席した会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 3 議決すべき事項については特別な利害関係を有する会員は、その事項について表決権を行使することができない。

(書面表決等)

第24条 やむを得ない理由により総会に出席できない会員は、あらかじめ通知された項目について書面をもって表決し、又は他の会員を代理人として表決を委任することができる。この場合において、第22条及び第23条第1項第2号の規定の適用については、出席したものとみなす。

(議事録)

第25条 総会の議事録については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
 - (2) 構成員数
 - (3) 総会に出席した者の数（書面表決者及び表決委任者の場合にあつてはその旨を付記すること。）
 - (4) 審議事項
 - (5) 議事の経過の概要及び議決の結果
- 2 議事録には、議長及び出席した会員のうちからその会議において選任議事録署名人2人が署名、押印しなければならない。

第5章 運営委員会

(運営委員会)

第26条 運営委員会は、役員をもって構成する。

- 2 運営委員会は、必要に応じて会長が招集し、議長となるとともに、次の事項を執行する。
 - (1) 総会に付議すべき事項
 - (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
 - (3) その他総会の議決を要しない業務の執行に関する事項

(議事録)

第27条 運営委員会の議事録については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
 - (2) 運営委員会に出席した役員の数
 - (3) 審議事項
 - (4) 議事の経過の概要及び議決の結果
- 2 議事録には、議長及び出席した役員のうちからその会議において選任議事録署名人2人が署名、押印しなければならない。

第6章 会計

(会計年度)

第28条 クラブの会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終了する。

(事業計画及び予算)

第29条 クラブの事業計画及びこれに伴う収支予算は、総会の議決を経なければならない。

- 2 前項の規定にかかわらず、やむを得ない事由により予算が成立しない時は、予算成立までは、前事業年度の予算に準じて収入支出することができる。
- 3 前項の規定による収入及び支出は、新たに成立した予算に基づくものとみなす。
- 4 予算成立後にやむを得ない事由が生じたときは、運営委員会の議決を経て、規定予算の追加又は更正をすることができる。

(事業報告及び決算)

第30条 クラブの事業報告書等の決算に関する書類は、毎事業年度終了後、速やかに、監事の監査を受け、総会の議決を経なければならない。

- 2 会計の決算上、剰余金が生じたときは、次年度に繰り越すものとし、構成員に分配してはならない。

第7章 事故の責任

(事故の責任)

第31条 会員は、クラブの活動に際して、クラブの諸規定および施設管理者ならびに指導者の指示に従い、自己の責任において行動するものとする。これに違反して盗難、傷害等の事故が

起きても、クラブおよび指導者等に対し、一切の損害賠償を請求しないものとする。

(保険の加入)

第32条 会員は自己の意思により、個々に保険に加入する。その活動中の傷害については、会員が加入した保険の対象範囲内でのみ対応するものとする。未加入者の活動中の事故については、クラブは一切の責任を負わない。

第8章 細則

(細則)

第33条 本規定に定めるもののほか、クラブの円滑な運営を図るために必要な事項は、運営委員会の決議によって定める。

(規約の改正)

第34条 本規約の改正は、総会出席者の3分の2以上の同意を必要とする。

附 則

本規約は、平成25年3月27日より施行する。

附 則

本規約は、平成27年4月13日より施行する。

別表

1 クラブの会費は月会費と参加会費とし、次に掲げる額とする。

種 目	金 額 (月 額)	
	月 会 費	参加会費
卓球	200円	300円
バドミントン (一般)	200円	300円
空手	200円	800円
エアロ	200円	800円
ヨガ	200円	800円
ストレッチ	200円	800円
ソフトテニス	200円	300円
スポーツ吹き矢	200円	300円
ゲートボール	200円	300円

※休会する場合は、休会する月の初日までに各教室に所属している運営委員に連絡することとする。

※月会費は会の運営費に充当し、参加会費は事業費に充当する。

別表1【諸謝金単価基準表】

対象者	内容	教室名	単位	単価
種目別指導者A	スポーツ大会、スポーツ教室等でのスポーツ指導 ※卓球、バドミントン、スポーツ吹き矢等複数人で指導する競技指導する教室	スポーツ吹き矢	回	@500円
種目別指導者B	スポーツ大会、スポーツ教室等でのスポーツ指導 ※ヨガ等単独の有資格者(クラブ外関係者)が指導する教室。	ヨガ、エアロ、子連れヨガ	回	@5,000円
種目別指導者C	スポーツ大会、スポーツ教室等でのスポーツ指導 ※空手等単独の指導者が主となり指導する教室の指導者及びソフトテニス指導者	空手、ソフトテニス、ストレッチ	月	会費の80%
運営スタッフ	スポーツ大会・スポーツ教室等の運営		日	@1,000円
運営補助	スポーツ大会・スポーツ教室等の運営補助(会場整理・誘導員・受付業務等の単純作業)		日	@1,000円
運営委員等	運営委員会の会議出席謝金 ※クラブマネジャー・事務局長は除く		回	@2,000円
クラブマネジャー	クラブマネジャー業務及び事務局長業務(クラブ庶務等)		時間	@830円

※上記金額は上限であり、予算の範囲内とする。

なのはなスポーツクラブ役員 h28.4.1～30.3.31

役職名	氏名
会長	大谷 龍徳
副会長	河合 信一

役職名	氏名
理事長・運営委員	松本 紀久江
理事・運営委員	永田 正男
理事・運営委員	鈴木 一志
理事・運営委員	瀬川 光弘
理事・運営委員	中神 明夫
理事・運営委員	渡邊 敏
理事・運営委員	八木 洋子
理事・運営委員	河合 尚嗣

役職名	氏名
事務局長・クラブマネジャー	岡田 達也
アシスタントマネジャー	伊東 成子

役職名	氏名
監事	菅原 敏
監事	鈴木 一志

平成28年度なのはなスポーツクラブ事業計画(案)

事業名	期日	会場	内容
スポーツ教室	通年	田原市 総合体育館他	<ul style="list-style-type: none"> ・卓球教室: 田原市総合体育館 ・バドミントン教室: 田原市総合体育館 ・ヨガ教室: 田原市総合体育館・渥美文化会館 ・エアロ教室: 田原市総合体育館 ・スポーツ吹き矢教室: 田原市総合体育館 ・護身空手教室: 田原市総合体育館 ・たのしい空手教室: 田原市総合体育館 渥美運動公園 ・はじめての空手教室: 福江中学校 ・はじめての硬式空手教室: 田原中学校他 ・子連れヨガ: 田原市総合体育館 ・ストレッチ教室: 田原市総合体育館 ・バドミントン教室(中学生): 市内 ・ソフトテニス教室: 中央公園 ・ゲートボール教室: サンテパークたはら
運営委員会・総会	4月	田原市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度事業報告・決算について ・平成28年度事業計画・予算について
PRイベント	4月	田原市総合体育館	体験型イベント
運営委員会	6月	田原市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業計画・予算について ・なのはなスポーツクラブ運営について
運営委員会	8月	田原市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・なのはなスポーツクラブ運営について ・PRイベント及び交流会について ・トト助成金申請について 計画・予算
交流会	10月		日帰り旅行
PRイベント	11月	田原市総合体育館	体験型イベント
運営委員会	12月	田原市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業計画案について ・平成28年度予算案について ・なのはなスポーツクラブ運営について
運営委員会	2月	田原市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度中間事業報告について ・平成27年度中間決算について ・平成28年度事業計画案について ・平成28年度予算案について ・総会について
総会	3月～ 4月	田原市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度事業報告について ・平成27年度決算について ・平成28年度事業計画案について ・平成28年度予算案について

その他、SCネットワーク及び県広域スポーツセンター事業に参加
毎月1回以上の福祉活動(高齢者の介護予防教室)を実施

平成28年度なのはなスポーツクラブ予算書(案)

収入

区分	事業費	運営費	
助成金	1670000		
会費	57900	38600	卓球
	90600	60400	吹き矢
	66000	44000	バド
	50100	33400	ソフトテニス
	222400	55600	ヨガ
	93600	23400	エアロ火
	240800	60200	エアロ金
	48000	12000	たのしい空手
	112800	28200	護身空手
	65600	16400	親子ヨガ
	39200	9800	初めて空手
	123200	30800	ストレッチ
	82400	20600	ヨガ2
	22400	5600	硬式初めて空手
18300	12200	男のヨガ	
18300	12200	ゲートボール	
前年度繰入金	0	640150	
トト助成金相弁金		626000	
クラブ繰入金	276100		
利息	100	50	
合計	3297800	1729600	

支出

区分	事業費	運営費	
項目	金額	備考	備考
	890000		ヨガ
	510000		エアロ
	102000		スポーツ吹き矢
	48000		たのしい空手
	112800		護身空手
	123200		ストレッチ
	39200		はじめての空手
	22400		硬式はじめての空手
	66800		テニス
	20000		イベント
		40000	クラブマネジャー謝礼
旅費	28000	10000	SCネットワーク会議等
スポーツ用具費	137850		・スポーツ吹き矢教室用
	120000		・卓球教室用
	200000		・バドミントン教室用
	60000		・空手教室用
	15000		ヨガ教室用
	18300		ゲートボール用
	15000		ソフトテニス教室用
印刷製本費	680000		情報誌他
借料	0		
雑役務費	89250	10000	振込手数料
		10000	郵送料
その他経費等		10000	SCネットワークあいち 会費 10,000円
		5400	助成金書類検査料 5,400円
		10000	諸経費
		276100	事業費繰出金(助成事業自己負担他)
	0	22200	消耗品

		10000	福祉活動費
		1325900	予備費(事業費助成金立替分含む)
合計	3297800	1729600	

事業名	総合型地域スポーツクラブ自立支援事業 (3年目)			
フリガナ	ナノハナスポーツクラブ			
クラブの名称	なのはなスポーツクラブ			
クラブ設立年月日	平成 25 年 3 月 27 日			
ホームページURL	http://nanohana-sports.sakura.ne.jp/			
会員数 (性別・年齢構成) * 多世代で構成されているクラブであることが分かるよう記入すること。		男性	女性	合計
	10歳未満	29名	10名	39名
	10代	7名	10名	17名
	20代	8名	21名	29名
	30代	6名	73名	79名
	40代	4名	43名	47名
	50代	11名	27名	38名
	60代	26名	89名	115名
70代以上	16名	34名	50名	
		107名	307名	414名
種目名 * クラブで定期的に行った活動種目、不定期に行った活動種目すべて	卓球 バドミントン ヨガ 空手 スポーツ吹き矢 エアロ ソフトテニス ストレッチ			
クラブの活動地域 * 都道府県、市区町村名	愛知県田原市			
活動の拠点となる施設とその概要 * 施設の名称、所在地、設備等の概要について記入すること。別に提携する施設がある場合は、それらの施設も記入すること。	① 田原市総合体育館 〒441-3421 愛知県田原市田原町汐見5番地 アリーナ(バドミントンコート6面、卓球台18台)、武道場 ② 田原市立福江中学校 武道場 〒441-3615 愛知県田原市中山町北松洲4番地 ③ 渥美文化会館 多目的ホール 〒441-3613 愛知県田原市古田町岡ノ越6番地4 ④ 渥美運動公園 柔道場 〒441-3621 愛知県田原市小塩津町後山1 ⑤ 中央公園 テニスコート6面 〒441-3417 愛知県田原市豊島町西新田1 ⑥ 田原市立東部中学校 武道場 〒441-3415 愛知県田原市神戸町中尾16-1 ⑦ 田原市立赤羽根中学校 武道場 〒441-3502 愛知県田原市赤羽根町出口107 ⑧ 田原市泉市民館 集会室 〒441-3605 愛知県田原市 江比間町二字郷中58-2			
運営委員会等の構成員とクラブ運営組織概要 * 構成員について人数および所属等を記入するとともに、クラブの運営組織の構成がわかるように記入すること。 * 「名称別添」 「組織図」は不可とし、必ず明文化すること。	① 役員：会長(非常勤1名：体育協会会長) 副会長(非常勤1名：体育協会副会長) 理事兼運営委員(非常勤9名：体育協会役員兼各種目スポーツ指導者2名 体育協会会員兼各種目スポーツ指導者4名 老人クラブ役員兼各種目スポーツ指導者1名 各種目スポーツ指導者2名) 事務局長(非常勤1名：体育協会理事長) 監事(非常勤2名：体育協会会員兼各種目スポーツ指導者1名 老人クラブ役員兼各種目スポーツ指導者1名) ② 運営委員会構成員：会長、副会長、理事、事務局、田原市教育委員会担当 運営委員会開催回数：年間5回 議事内容：クラブの運営について、事業計画、事業報告、予算決算、トト助成金決算及び申請について他 ③ 事務局：クラブマネージャー(正)(非常勤・有償) アシスタントマネージャー(非常勤・無償)			
実施期間	平成 27 年 4 月 1 日 ~平成 28 年 1 月 31 日 (補助 3年目)			

<p>自立支援事業の成果</p> <p>* スポーツ振興くじ (toto) の助成を受け活動した結果、クラブとしてどのような良い結果につながったかを具体的に記入すること。</p>	<p>普段あまり使われていない昼間の体育館などを利用してスポーツ教室を開催したことにとり、普段スポーツをしていない方や体力低下や年齢などの理由により参加できなくなってしまった方に参加してもらうことができた。親子の孤立化の予防と母親の気分転換の場作りを目的として乳幼児を連れて気軽に参加できる子連れヨガを実施。20代から40代の女性会員の加入促進につながっている。また、ソフトテニスを前期のみの実施から通年としたことにより若者世代の会員も若干増加した。助成金を受けているため情報誌を市内各戸配布していることがクラブ活動の周知に大きく貢献している。市内全域にPRできるため情報誌の発行にあわせ、体験イベントを行ったことにより会員の増加につながった。また、助成金を受けているため、必要なスポーツ用具等もそろえることができ、会員の満足度につながっている。さらに、助成金を受けていることにより、市の健康づくりの課題となっている男性に対する対策として、男性限定のヨガ教室を開催した。男性の運動促進につなげる教室を開催することにより田原市に欠けているスポーツ振興事業も企画することができている。田原市において、必要とされるクラブという評価がされるようになり役員も各種目スポーツ指導者も充実感を得ることができいい結果になっている。</p>		
<p>自立支援事業に対する評価</p>	<p>田原市に欠けている部分を担うクラブとして運営することを基本とし、勝負にこだわらない、気軽に参加できるような内容の教室を開催することにより、現在スポーツをしていない方や、過去にスポーツをしていたが体力低下や年齢などの理由により参加できなくなってしまった方たちに会員になってもらうことができた。また、課題に対応するための教室を増やしたことにより、スポーツの振興に大きく貢献したとを感じる。</p>		
<p>* スポーツ振興くじ (toto) の助成を受け活動した結果について、自己評価とそれにより今後どのような展望があるかを具体的に記入すること。</p>	<p>〔団体としての数値目標〕</p> <p>クラブの運営を軌道にのせて安定させるとともに、PR活動を充実させ会員数を10%増加させることを目標とする。田原市文化会館内に事務局をおく他団体と連携できる体制を目指す。</p>	<p>〔数値目標に対する結果〕</p> <p>会員も昨年度の同時期は350名であったが本年度は414名と大幅に会員数を伸ばすことができた。情報誌の発行にあわせて体験イベントを行ったことが大きな要因と考える。他団体との連携は他団体との合同会議などで情報誌を活用して事業のPRをすることができた。</p>	
<p>事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開方法</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 実施結果をホームページで公開 <input type="checkbox"/> 実施結果を広報誌等で公開</p> <p><input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>		
<p>事業実施後に、参加者等に対する満足度調査を行ったか</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行わなかった</p>	<p>実施方法</p>	<p>アンケート実施</p>
<p>団体の規模 (当該年度の実績)</p>	<p>○定期的な活動 (スポーツ教室) の種目数 8 種目</p> <p>○実施回数 (全種目合計) 771 回</p> <p>○平均参加人数 12 人 (総参加人数 9,110 人)</p> <p>○世代別参加者の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 0~19歳 <input checked="" type="checkbox"/> 20~39歳 <input checked="" type="checkbox"/> 40~59歳 <input checked="" type="checkbox"/> 60歳~</p>		
<p>実施した事業の内容</p>	<p>●スポーツ教室など</p> <p>①種目名: 空手 実施: 月4回7教室 223回1096人 (延実績)</p> <p>②種目名: ヨガ 実施: 月8回4教室 月2回1教室 183回2433人 (延実績)</p> <p>③種目名: バドミントン 実施: 月4回2教室 84回880人 (延実績)</p> <p>④種目名: スポーツ吹き矢 実施: 月8回2教室 84回1303人 (延実績)</p> <p>⑤種目名: エア 実施: 月4回2教室 81回1612人 (延実績)</p> <p>⑥種目名: 卓球 実施: 月4回 42回691人 (延実績)</p> <p>⑦種目名: ソフトテニス 実施: 月4回 33回555人 (延実績)</p> <p>⑧種目名: ストレッチ 実施: 月4回 41回540人 (延実績)</p> <p>●イベント講習会など</p> <p>・なのはなスポーツクラブ体験会 4月21日実施 参加者45名 10月20日実施 参加者38名</p>		
<p>備考</p>			

<事務担当者>

フリガナ	イトウ シゲコ			
担当者名	伊 東 成 子			
担当者住所	〒 4 4 1 - 3 6 1 7 愛知県田原市福江町中羽根 8 8 番地 1			
担当者TEL	日中 連絡先	0531 - 23 - 3679(勤務先)	携帯	090 - 2929 - 5772
担当者FAX	0531 - 22 - 3811 (勤務先)			
担当者E-mail	ito-shigeko@city.tahara.aichi.jp 必ずご記入ください。事務連絡はE-mailにて行います。			
副担当者名	岡田 達也		携帯	090 - 4440 - 0869

平成27年度総合型地域スポーツクラブ自立支援事業 収支計算書 (3年目)

事業細目名	総合型地域スポーツクラブ自立支援事業
クラブ名	なのはなスポーツクラブ

北海道県名 愛知県

【 中間・決算
※中間、決算のいずれかに○

予算額	決算額	差△異	内容
1,821,000	1,536,000	△ 285,000	日本体育協会からの補助金(スポーツ振興くじ助成金)
1,416,775	1,887,641	△ 470,866	
1,416,000	1,809,200	△ 393,200	300円×1,156人、800円×1,828人
0	48	△ 48	預金利息
775	78,393	△ 77,618	クラブ雑入金
3,237,775	3,423,641	△ 185,866	
(収入)			

※対象事業において参加料等の収入がある場合には「事業収入」に必ず計上してください。

科目	予算額	決算額 (A+B)	差△異	対象経費 (A)		対象外経費 (B)	
				金額	内訳	金額	内訳
1. 諸謝金	1,752,000	1,817,600	△ 65,600	616,200	種目別指導員(エアロ) 種目別指導員(ヨガ) 種目別指導員(スポーツ吹き矢) 種目別指導員(子連れヨガ) 種目別指導員(のしい空手) 種目別指導員(たのしい空手) 種目別指導員(たのしい空手) 種目別指導員(たのしい空手) イベント指導者謝礼	1,201,400	種目別指導員(エアロ) 種目別指導員(ヨガ) 種目別指導員(のしい空手) 種目別指導員(子連れヨガ) 種目別指導員(健康空手) 種目別指導員(たのしい空手) 種目別指導員(ストレッチ) イベント指導者謝礼
2. 旅費	41,500	3,740	△ 37,760	3,740			
①交通費	32,000	3,740	△ 28,260	3,740			
②航空運賃		0	0	0			
③宿泊費	9,500	0	9,500	0			
3. 借料および損料							
4. スポーツ用具費	476,600	932,489	△ 455,889	512,021	バドミントンシャトル バドミントンシャトル バドミントンシャトル スパルセーブ面 ソフトテニスボール テニスラケット テニスラケット スポーツ吹き矢 スポーツ吹き矢ハイブリッド 卓球マシン 卓球 空手サポーター 空手のサポーター JKFインステップガード 送料 空手スパーリンググローブ ボディーミット	420,468	吹き矢的紙 ゲートボールセット シャトルシャトル114ヶ 卓球玉6000円×2 吹き矢矢抜き5本 吹き矢ハイブリッド 矢20ヶ 的矢110 的交換用10 上限超過分

(単位:円)

(支出)

(単位：円)

科目	予算額	決算額 (A+B)	差△表	対象経費 (A)		対象外経費 (B)	
				金額	種算内訳	金額	積算内訳
					ビックミットJR 送料 上限超過分	03,800円× 6600円×	3,800 1,200 -94,798
5. 印刷製本費	880,000	544,320	335,680	544,320	012円× 030円×	21,000部× 7,000部×	2回× 1.08
6. 雑役務費	87,675	125,492	△ 37,817	30,456	0324円× 0540円×	64件 18件	20,736 9,720
7. その他事業の実施	3,237,775	3,423,641	△ 185,866	0			0
				1,706,737	←40万円未満の場合は、補助対象事業となりません。		1,706,737
				1,716,904			1,716,904

※各科目の名称は、変更・追加しないこと。

平成28年度総合型地域スポーツクラブ自立支援事業 収支予算書 (4年目)

都道府県名 愛知県

事業細目名	総合型地域スポーツクラブ自立支援事業
クラブ名	なのはなスポーツクラブ

(収入) (単位:円)

金額	内容
1,670,000	日本体育協会からの補助金(スポーツ振興くじ助成金)
1,208,900	教室参加料 8500円×787名=266,100円 8600円×1216名=972,800円
1,208,900	事業収入
	預金利息
37,000	クラブ繰入金
2,915,900	合計

諸謝金+指導者派遣費=	571,000	スポーツ用具費=	547,850
対象経費割合	30.8%	対象経費割合	29.5%
諸謝金+指導者派遣費は、補助対象経費総額に30%を乗じた額を上回とする。			
スポーツ用具費は、補助対象経費総額に30%を乗じた額を上回とする。			

(支出)

科目	合計 (A+B)		対象経費 (A)		対象外経費 (B)	
	金額	回数	金額	回数	金額	回数
1. 諸謝金	1,570,800		571,000		999,800	
			種目別指導員(エアロ)	1名×1時間×85回	種目別指導員(エアロ)	255,000
			種目別指導員(ヨガ)	1名×1時間×138回	種目別指導員(ヨガ)	414,000
			種目別指導員(スポーツ吹き矢)	2名×1時間×85回	種目別指導員(選手空手)	94,400
			種目別指導員(たのしい空手)	1名×1時間×40回	種目別指導員(ソフトテニス)	55,600
				1名×1時間×0回	種目別指導員(初めての遠征空手)	19,200
				1名×1時間×0回	種目別指導員(初めての空手)	39,200
				1名×1時間×0回	種目別指導員(ストレッツ)	102,400
				1名×1時間×0回	イベント指導者謝礼	20,000
2. 旅費	28,000		20,000		8,000	
①交通費	28,000	5回	20,000	5回	8,000	
			クラブ担当者会議・連絡会議等		クラブ担当者会議・連絡会議等	
②航空運賃	0		0		0	
③宿泊費	0		0		0	
3. 借料および賃料	0		0		0	
4. スポーツ用具費	547,850		93,750		454,100	
			吹き矢 練習用セット	50個	吹き矢	0
			吹き矢 ミット	44,410個×10個	吹き矢	44,410
			空手ミット	5個	空手ミット	20,000
			卓球マシン	2個	卓球マシン	20,000
			バドミントンラケット	1個	バドミントンラケット	120,000
			ヨガマット	8個	ヨガマット	200,000
			空手防具	1個	空手防具	15,000
			ソフトテニスボール	15個	ソフトテニスボール	20,000
						15,000
5. 印刷製本費	680,000		0		680,000	
			クラブ情報誌 夏	21,000部	クラブ情報誌 夏	330,000
			クラブ情報誌 冬	21,000部	クラブ情報誌 冬	330,000
			イベント周知チラシ	2回	イベント周知チラシ	20,000
6. 雑費	89,250		36,750		52,500	
①指導者等派遣費	0		0		0	
②①以外の経費	89,250		36,750		52,500	
			振り込み手数料	70件	対象外経費振り込み手数料	52,500
						0
	2,915,900		1,855,600		1,060,300	

※必ず収入合計と支出合計(A+B)が同額になること。
 ※各科目の名称は、変更・追加しないこと。
 ※対象経費については別紙対象経費内訳表との整合性が取れていること。
 ※対象経費については別紙対象経費内訳表との整合性が取れていること。
 提出前に電卓等で全ての記載項目・科目の換算を必ず行ってください。

事業計画書

【総合型地域スポーツクラブ自立支援事業】

事業名	総合型地域スポーツクラブ自立支援事業		
クラブの名称	なのはなスポーツクラブ		
事業計画期間	平成28年 4月1日～平成29年1月31日 (補助対象期間 4年目)		
活動地域	愛知県田原市全域		
活動拠点となる施設とその概要	① 田原市総合体育館 〒441-3421 愛知県田原市田原町汐見5番地 アリーナ(バドミントンコート6面、卓球台18台)、武道場 ② 田原市立福江中学校 武道場 〒441-3615 愛知県田原市中山町北松淵4番地 ③ 渥美文化会館 多目的ホール 〒441-3613 愛知県田原市古田町岡ノ越6番地4 ④ 渥美運動公園 柔道場 〒441-3621 愛知県田原市小塩津町後山1 ⑤ 中央公園 テニス場 〒441-3417 愛知県田原市豊島町西新田1		
運営委員会等の構成員とクラブ運営組織概要	① 役員:会長(非常勤1名)、副会長(非常勤1名)、理事長(非常勤1名) 理事(非常勤9名)、運営委員(9名) 事務局長(非常勤1名)、監事(非常勤2名) ② 運営委員会: 体育協会会員5名 老人クラブ会員1名 地域ボランティア代表者1名 スポーツ指導者、2名 ③ 事務局:クラブマネジャー(正)(非常勤・有償1名) アシスタントマネジャー(非常勤・無償1名) ④ 市連携担当者 田原市教育委員会1名		
団体の規模	○定期的な活動(スポーツ教室)の種目数 8種目 ○予定実施回数(全種目合計) 890回 ○平均参加者数(予定) 10人 総参加者数(予定) 8900人 ○世代別参加者の有無(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 0～19歳 <input checked="" type="checkbox"/> 20～39歳 <input checked="" type="checkbox"/> 40～59歳 <input checked="" type="checkbox"/> 60歳～		
目的及び期待される効果	子どもから高齢者まで広い世代に対しスポーツ(運動)を普及させるため気軽にスポーツに親しむことのできる環境を作ることを目指し、スポーツを通じて得られる連帯感や、コミュニケーションにより、人と人との絆づくりを強めていくことを目的とする。 気軽に参加できるような内容の教室を開催することにより、現在スポーツをしていない方や、過去にスポーツをしていたが体力低下や年齢などの理由により参加できなくなってしまった方たちもスポーツを実施することができるようになることが期待される。また、利用頻度の少ない昼間に開催することにより、新しい層の開拓につながると考えられるため、成人のスポーツ実施率(週1回以上)を上げる効果が期待される。 [団体としての数値目標] クラブの運営を安定させるとともに、会員数を5%程度増加させることを目標とする。		
前年度実績及び当該年度見込(目標)		平成27年度実績 ※実績がない場合は空欄	平成28年度見込(目標)
	プログラム(教室等)の延べ開催数	800	890
	広報活動数(チラシ・月報等作成枚数)	42000	42000
	指導者の延べ謝金支払人数	122	132

事業計画書

【総合型地域スポーツクラブ自立支援事業】

事業名	総合型地域スポーツクラブ自立支援事業
クラブの名称	なのはなスポーツクラブ
具体的な事業の内容	<p>●スポーツ教室など</p> <p>①種目名:卓球 実施頻度:月4回 参加対象者:一般 開催期間:通年 開催時間:平日午後</p> <p>②種目名:バドミントン2クラス 実施頻度:各月4回 参加対象者:一般 開催期間:通年 開催時間:平日午前・午後</p> <p>③-1種目名:ヨガ2会場2クラス 実施頻度:各月4回 参加対象者:一般 開催期間:通年 開催時間:平日午後</p> <p>③-2種目名:子連れヨガクラス 実施頻度:月4回 参加対象者:未就学児親子 開催期間:通年 開催時間:平日午前</p> <p>④-1種目名:たのしい空手2会場 実施頻度:月4回 参加対象者:幼児～一般 開催期間:通年 開催時間:平日夜間</p> <p>④-2種目名:護身空手2クラス 実施頻度:月4回 参加対象者:幼児～一般 開催期間:通年 開催時間:土曜午後</p> <p>④-1種目名:はじめての空手 実施頻度:月4回 参加対象者:幼児～一般 開催期間:通年 開催時間:平日夜間</p> <p>④-3種目名:はじめての硬式空手2クラス 実施頻度:月4回 参加対象者:幼児～一般 開催期間:通年 開催時間:平日夜間</p> <p>⑤種目名:ストレッチ 実施頻度:月4回 参加対象者:一般 開催期間:通年 開催時間:平日午前</p> <p>⑥種目名:スポーツ吹き矢2クラス 実施頻度:月4回 参加対象者:一般 開催期間:通年 開催時間:平日午前・午後</p> <p>⑦種目名:エアロビクス2クラス 実施頻度:月4回 参加対象者:一般 開催期間:通年 開催時間:平日午後</p> <p>⑧種目名:ソフトテニス 実施頻度:月4回 参加対象者:小学生～一般 開催期間:通年 開催時間:平日夜間</p> <p>●体験イベント 各種種目 実施頻度年2回 開催時間:弊室昼間 参加対象者:一般 開催期間:5月、10月2回 時間:平日昼間</p>
所有施設の使用	<p>○所有する施設の使用予定の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p> <p>※「有」の場合には、以下を記入すること</p> <p>自己の所有する施設名 ()</p>
施設管理業務受託 (施設)	<p>○指定管理業務受託の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p> <p>※「有」の場合には、以下を記入すること</p> <p>※指定管理業務を受託する施設の使用料を対象経費とする場合、 施設使用料の扱いについて確認が取れる自治体との協定書(写)を提出すること なお、指定管理を受託予定の場合、実績報告時に、協定書(写)を提出すること</p> <p>施設名 ()</p> <p>施設使用料 ()円</p>

事業計画書

【総合型地域スポーツクラブ自立支援事業】

事業名	総合型地域スポーツクラブ自立支援事業		
クラブの名称	なのはなスポーツクラブ		
受託事業 (施設を除く)	○受託事業の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	※「有」の場合には、以下を記入すること		
	事業名	()	
	受託事業内容	()	
	受託料	() 円	
※実績報告時に、業務内容の確認が取れる業務委託者との契約書(写)を提出すること			
理事等への 謝金支給	○理事等構成員への謝金支給予定の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	※「有」の場合には、以下を記入すること		
	支給内容	()	
	支給対象者	()	
※あらかじめ有効となる理事会等において、理事等に対する謝金を支給することについて 審議・決定し、実績報告時に、議事録(写)を提出すること			
利益相反取引	○理事等と利益相反のおそれのある取引予定の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	※「有」の場合には、以下を記入すること		
	取引内容	()	
	取引を行う理由	()	
※あらかじめ有効となる理事会等において、当該取引に係る競争性の有無等、その合理性について 審議・決定し、実績報告時に、議事録(写)を提出すること また、競争に付すことが可能である場合にあっては、必ず二人以上の者から見積書を徴収すること			
事業予算の確保状況	<input type="checkbox"/> 当該事業予算を議決済 <input checked="" type="checkbox"/> 当該事業予算案を計上済 <input type="checkbox"/> その他 ()		
情報公開	事業の実施計画の公表	事業を広報・PRするための手段(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで事業の実施を告知する <input checked="" type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で事業の実施を告知する <input type="checkbox"/> 広くチラシを配布する <input checked="" type="checkbox"/> 特定の個人・団体へ声をかけ、事業の実施を告知する <input type="checkbox"/> 事業の実施に際し、特段の広報・PRは行わない
	事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開方法	情報の公開方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開する <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開する <input checked="" type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示する <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 特段の情報の公開は行わない
	公表する内容(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開する) <input checked="" type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する) <input type="checkbox"/> 助成金の交付を受けた旨は公開できない	
事業実施後に、参加者等に対する満足度調査を行うか	<input checked="" type="checkbox"/> 行う <input type="checkbox"/> 行わない	実施方法	年度末にアンケート実施

別添

事業計画書

【総合型地域スポーツクラブ自立支援事業】

事業名	総合型地域スポーツクラブ自立支援事業
クラブの名称	なのはなスポーツクラブ
備考	

※本計画書はA4サイズ2頁で印刷してください。

